

国際公務員就職ガイダンス（全米3大学（イエール大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校及びコロンビア大学））

1月から4月にかけて、当代表部は、全米3大学にて行われた国際公務員就職ガイダンスに参加しました。

コロンビア大学（4月21日）におけるガイダンスでは、小松原茂樹・国連開発計画（UNDP）本部アフリカ局TICAD特別ユニットプログラムアドバイザー及び戸崎 智支・国連人口基金（UNFPA）本部人事部人的資源分析専門官から現在の仕事内容に加え、自身のご経験を踏まえた国連職員の適性や採用のコツ等について説明いただきました。また、当代表部矢島書記官からは国際機関における採用・人事管理の特徴やJPO派遣制度を含む日本政府の取組についての説明を行いました。講演後には、活発な質疑応答と交流が行われました。

イエール大学（2月7日）及びカリフォルニア大学ロサンゼルス校（3月7日）においては、当代表部矢島書記官より、国際機関における採用・人事管理の特徴、採用システムの具体的内容等について講演を行い、その後希望の方に対して個別面談を行いました。

このように当代表部では、国連における邦人職員増強に向けて、日本人学生会等の御協力の下、多くの方々の参加を得て、全米で開催される国際公務員就職ガイダンスにて講演及び個別面談を実施しています。



